

市民がつくる
市民が学ぶ
市民が拓く
生涯学習情報誌

Stage

月刊ステージ・アップ

up

'94
11月号【1日発行】

主体的市民活動を「はりきってますグループ紹介」好評
生きいきと伝える

今日から 田村あや野の花を描く展



麻生区白山の南京はぜの木



いまを話す

訪問看護婦「睦会」会長 児玉啓子さん
悩まず老人介護買う意識を

小誌表紙で「花と語りあえた」感動の絵が……

田村あやさんの個展が下記の通り、稲田駅近くの「画廊 ランプ屋」で開かれます。「ステージ・アップ」昨年5月号から7回、表紙絵を飾った田村さんですが、その時、読者から「身近な花と語り合えるような感動を覚えました」「ドクダミは自宅の裏に咲いていますが、厄介者扱いしてきました。表紙絵を見てあんなに可愛い花だったかと思直しました」などの声が小誌編集チームに寄せられました。

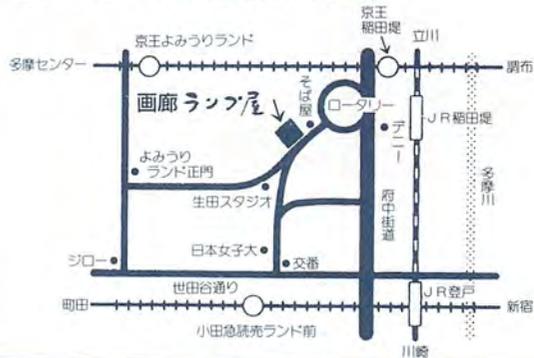
事実、田村さんは外出の際、時間が経つのも忘れて、野に咲く草花と対話しています。ぜひ「田村あや 野の花を描く展」をご鑑賞下さいますようお願い申し上げます。

田村あや 野の花を描く展

'94.11.9(水)~14(月) AM11:00~PM6:00(最終日4:00)

画廊 **ランプ屋**

〒214 神奈川県川崎市多摩区菅2-13-1
 カサベルデ多摩1F
 TEL. 044-945-4416
 FAX. 044-944-5588



Stage Up 11 月号もくじ/1994年

●かわさき市民アカデミー

第三回生入学式

3

■ほんねインタビュー いまを話す

訪問看護婦の「睦会」会長 児玉啓子さん

4

悩まず老人介護買ひ取る意識を

●はりきってます グループ紹介

緊張ほぐし生涯健康めざす

8

太極拳白鶴会

小さな空間の自然楽しむ

教文盆栽研究会

◆学習・文化情報/会員募集

10

●小誌配布場所/ミニニュース

14

読者の声/編集後記

15

表紙絵……麻生区白山の南京はげの木

清水幹子さん

(小誌は再生紙を使用しています)

かわさき市民アカデミー第3回入学式

榎山文枝さん(民芸俳優)が 励ましの記念講演

～「私が学んできたこと」～



母や恩師・宇野重吉から学んだことを話す榎山さん(右)。新会員らに講話をする篠原学長代行(下)



市民が、学びたい好きなジャンルを二年間、系統的専門的に学ぶ「かわさき市民アカデミー」(学長・高橋清川崎市長)の第三回生入学式が十月一日、中原市民館ホールであり、新会員四十人をはじめ関係者百四十人が参加した。

劇団民芸の榎山文枝さんが「私が学んできたこと」と題して記念講演した。

榎山さんの父は哲学者、母は父を援助することだけを考えているような人。「母は私が就寝前に必ず宮沢賢治の本を読んでくれた。それが楽しみでいそいそと寝床に入

った。それが演劇の道に入るきっかけになったと思う」と話した。

いつも「お父さんが、お父さんが」という母だが「暇を見付け信州の山を歩き、草花博士」でもあり、自分を表現する一面を持ち合わせていた」と主婦の役割と自己実現を両立させた母にふれた。

榎山さんを有名にしたNHKの朝の連続ドラマ「おはなはん」の出演交渉があつた際「一年間も拘束される」と悩んでいたとき、恩師の宇野重吉さんから電話があり「小人閑居して不善をなす」だよ」と言われ出演を決めた。

と涙ぐんだ。

記念講演に先立ち、篠原一学長代行が「これまでの学校は産業社会に役立つための教育。市民アカデミーは自己実現の学校。スクー

ルはギリシヤ語でスコレ＝ゆとり。古代ギリシヤの賢人、ソクラテスは「恥辱の知」と言った。知らないことがいっぱいあることを前提に自己実現を」と講話した。

「会員の会」の木嶋忠二郎会長(74)「経済と地域コース」が「幅広い会員で構成の会員の会は、新会員のみなさまと出会い、触れ合う日々をたのしみに行っている」とお祝いのことばを述べた。

今年一月から二十年ぶりに「おはなはん」を全国で公演。「お芝居が成功するかは舞台の大小で決まるのではない。演出家やスタッフ、俳優、みんなで苦労して舞台を作り、私たちが大きな波を客席に投げ掛け、客席から大きな波が舞台に押し寄せ一つの島ができる。恐怖と戦いながら、舞台上立つ緊張感がお芝居の魅力」と榎山さん。

さらに「宇野先生は他界されたが、私が舞台上立つ時、先生が二列十番に座っていて『芸の道は難しいよ。そこから逃げちゃ駄目だよ』との激励の声を聞いている」と

いまを話す

ゲスト

訪問看護婦「睦会」会長
児玉 啓子さん

Vol.29



自立家庭の老人介護 悩まず訪問看護婦の利用を

「この仕事をして一番よかったのは、老人介護をしている家族の支えにもなっていることです。訪問看護婦の児玉啓子さんは笑顔で話します。在宅看護は、「お年寄りがお年寄りの世話をしている」のが現状。介護する家族の心身の負担は想像以上に大きい。訪問看護婦は、患者だけでなくその家族の助っ人的存在である。「一人で外出できないなど日常生活に支障を来すお年寄りとその家族なら、どなたでもサービスが受けられます」と、「悩まずに相談」を勧める。女性の自立を前提にした家族関係にあって、「今後、『介護を買い取る』という意識を持つことが必要」と断言する。先月号に引き続き、高齢者介護支援について、現場の声を聞いた。

——お年寄りを家庭介護している家族にとって訪問看護婦さんは、頼りがいのある存在でなければいけません。児玉さんにこうして初めてお目にかかりましたが、なんでも相談できそうな雰囲気を持つておられますね。

児玉さん あら、そう見えますか。訪問看護婦にとってそこが大事なんです（うれしそうに）。

——病弱な一人暮らしのお年寄りの暮らしは、不安な毎日と思うのですが……。

児玉さん このあいだも、一人

暮らしのお年寄りを訪問した時、私がしゃべる間がないくらい、いろんな話をするんです。その方は筋ジストロフィーで、月一回の訪問なので、「もしも、なにかあったら保健所に電話してね。私がすぐ来ますから」と言っただけなんです。「それがとてもうれしい。安心する」とおっしゃるの。話を聞くこともりハビリなんですよ。

——目に浮かぶようですね。ところで児玉さんは、なぜ訪問看護婦さんになられたのですか。

児玉さん 十五年間のブランクがあり、現場復帰には勇気がいりました。病院は、新しい機械が入っているの、少々尻込みしていたんです。看護の再教育を受け、社協（社会福祉協議会）の訪問看護婦の道を選びました。その後、保健所の訪問指導員制度ができ、保健所にも登録したんです。今年で七年になります。

——現在、保健所の訪問指導員と社協の訪問看護婦がありますが、どんな違いがあるのですか。

児玉さん 仕事の内容は同じです。保健所の方は無料ですが、社協の方は、サービスを受ける側の所得に応じて料金が七段階に分か

介護に疲れ果てる家人

日常生活に 支障の老人 保健所、社協へ相談を

れています。所得税が非課税で二万四千円以下の世帯は無料で、最高で一回、四千八百円だったと思います。

——— どういうお年寄りが、訪問看護を受けられるのですか。

児玉さん 人の手を借りなければ



ば外出できないとか、一人では日常生活に支障を来すお年寄りを、寝たきり老人と呼んでいるんです。そういう人は申請できるんです。

——— 広い意味での「寝たきり老人」ということですね。まだ、市民の中には、寝たきり老人を狭く考えて、「介護は家族だけで……」と思いつめてる方も多いのではな

いでしょか。

児玉さん ええ、確かにこのような制度があることを知らない方も多いでしょうね。病弱なお年寄りやその家族は、まず、保健所や社協に相談して下さい。すると、地区の保健婦がその自宅を訪れ、お年寄りと家族の状態や気持ちを開き状況を判断します。そして、医師の指示を受け訪問看護婦の派遣をします。

——— なるほど。悩んでいないで、「まず相談」ですね。

児玉さん はい。相談に行けば、在宅看護をするために患者さんと家族になにが必要かを状況に応じて考えてくれます。訪問看護婦がいいのか、ヘルパーが適しているのかなど、その患者さんの状態や家庭環境によって異なりますからね。

——— 先月号のインタビューで、市医師会長の田中忠一さんが、保健医療・福祉のネットワークづく

りと、医師・看護婦・ヘルパーの家庭介護へのバックアップ体制の重要性を力説していますが……。

児玉さん 私も読ませていただきました。高齢化社会において介護家族、医師、看護婦、ヘルパーの四者が、同じ目的を持って、それぞれの立場・役割を尊重し合いながら信頼の輪を作っていくことは、とても大切なことです。そうでないと、真ん中にいる患者さんが不幸になりますからね（身を乗り出して）。

——— 訪問先で、もつとも心掛けている基本的なことは……。

児玉さん お年寄りがお年寄りを診ているケースが多いので、まず家族の健康チェックをします。それは、家族が長い看護に疲れ、躁鬱状態になっていることさえも



伊藤眞弓さん

「語り」の伊藤眞弓さんが聞く

あるからです。最初に家族の方の話を聞くことから始めますが、涙ぐんで私たちに現状を訴える方もいます。そんな時「本当に訪問看護婦の来るのを待っていてくれたんだなあ」と実感します。この仕事に打ち込めるのは、このようなことがあるからだと思えます（しみりと）。

——— 傍目で見ると、家族にとつて、介護の負担はかなり大きく疲れているのでしょか。

児玉 啓子さん

こだま・けいこ = 長野県松本市生まれ。信州大医学部付属看護学校卒業後、看護婦に。東京医科歯科大付属病院に勤務をしながら、劇団で芝居に打ち込む。1973年、結婚して川崎市中原区に在住。三男を出産し家庭に入る。二年間、アメリカで生活。帰国後、PTA活動にかかわる。87年より訪問看護婦となる。現在、訪問看護婦の任意団体「睦会」会長。ホームヘルパー養成の講師も務める。夫は医師。

大切なお年寄りとの疎通

コミュニケーション

工都支えた人が老齡南部は看護婦不足

児玉さん その通りだと思いませんね。だから一度利用すると、ずっと利用して下さるのでしよう。

——訪問されて、どのような具体的なお仕事をなさるのですか。

児玉さん 看護婦は、医師の指導があればなんでもやります。正



しい処置や介護の仕方で、お年寄りの健康状態が随分違ってきます。体を拭きながら、異常がないか全身をチェックし、床ずれの手当てや入浴・洗髪もします。そして、コミュニケーションを深めながら患者さんがなにを望んでいるのかを把握する必要がありますですね。

——家庭環境や悩みも知る必要があるということですね。実例を挙げてお話しして下さい。

児玉さん もう亡くなられた方ですが、私が訪問するまで、一年間お風呂に入っていない方がいました。

——一年間もですか。

児玉さん ええ、質素に暮らしていたのです。「おじいちゃん、おやかんにお湯を沸かしていい」と了解を得るまで三カ月かかりました。親しくなったから言えたのね。やかんいっぱいのお湯で、頭の方から足の先まで、きれいに洗ってあげました。

——うーん。いい気持ちだったでしょうね。経済問題を含め、さまざまな患者さんがいらつしやるんですね。

児玉さん そうですね。患者さんとの相性みたいなものもあって「この人にしか出来ない看護」という面もあると思いますね。そのために、コーディネーター(社協)がいて、患者さんの状況にあった看護婦が担当するように配慮してい



るんです。私も一度断られた経験があるんです。その時は傷つきましたね(笑い)。でも、その方は何人もの方が替わっても駄目だったそうです。

——訪問先での問題や、看護婦さん自身の悩みは、どうなさっているんですか。

児玉さん 社協の訪問看護婦が集まって「陸会」という自主グループで話し合う場を作っています。

私たちは、基本的には一人ひとりの活動ですから、患者さんの話を聞いたり病状をみて、一人で考え判断することが多いのです。精神的な部分で相談に乗れても、一人では担いきれない悩みもあるわけです。陸会で情報交換や勉強会をして、支え合っているわけです。また、この会はホームヘルパーさんへの講師派遣もしています。

——児玉さんは、何人ぐらいの患者さんを診ているのですか。

児玉さん 現在、社協と保健所併せて八ケースを担当しています。私は多いほうで、月一回の人もいれば毎週の人もいます。一回の時間は長い家で三時間かかります。

——訪問看護を希望する人に対して、看護婦さんの数は足りているのでしょうか。

児玉さん 現在、社協では約百二十件の利用ケースに対し活動している看護婦は七十数人です(保健所の老人担当訪問指導員は約百二十人)。北部は余裕がありますが、それが家族の介護で十分なのか、訪問看護婦制度を知らないためなのかは、分かりません。一方、南部は看護婦が足りないんです。工業地帯を支えた人達が老齡化して



核家族、老人世帯、一人所帯が多いため需要が多いんです。

潜在的に訪問看護を必要とする人もいるでしょうし、今後とも増えると思うのですが……。

児玉さん 私もそう思います。とりあえずの問題として、北部の看護婦が南部に向けるような条件整備ができるといいのですが。

——条件整備といいますと……。

児玉さん 北部の看護婦が南部のお宅を往復するだけで二、三時間かかり、看護婦の時間的、経済的な保障問題があります。また、毎回、違った看護婦では役割を果たせないと思うんです。

——そうですね。

児玉さん また、需要に應えるためには、コーディネーター（地区社協）も、いまの三人では少なすぎます。利用している市民の方が、どういう制度にすべきかを考え、声を上げないと駄目だと思いますね。

——最近、病院の訪問看護婦さんも注目を集めていますか。

児玉さん 今、慢性疾患の人がどんどん病院から自宅に帰されています。それに伴って、病院の中に訪問看護部門ができつつあります。身体的なケアは、その訪問看護婦さんが診てくれることになっているんです。私たち、地域の訪問看護婦は、ますます精神的ケアの部分が大きな比重を占めてくると思います。

——寝たきりのお年寄りを抱えている家族の方へのアドバイスをお願いします。

児玉さん お年寄りの心身は、

介護女性自らの人生考えよう

男、若者にも身近な問題

将来を展望

日々急速に変わります。それを把握することが家族にとって大切です。「いつもと違う」と感じたらかかりつけの医者にすぐ報告することですね。

——私は一人っ子ですから、家族が寝たきりになった場合のことを考えると人ごとではありません。寝たきりにしない専門的なバックアップ体制を強めてほしいですね。

児玉さん 私、いつもみなさん



に「自分の生活の変化は最小限にしない」と言うんです。『私の五十代は、父母の看病で終わってしまった』と嘆かないよう、あなた自身の生き方をしっかりね」と励ますんです。仕事を持つている人には「勤めを続けなさい。介護は一時的なもの。おじいちゃんが死んだ後の自分の人生も考えてね」とアドバイスをしています。

——まだ、「お年寄りの介護は女

の仕事」との考えが男社会では根強いようです。児玉さんの言葉に働く女性は励まされるでしょう。

児玉さん これからは「介護を買い取る」という意識が必要で（身振りを交え）、公的サービスの充実と同時に、市民の意識が変わらないと、超高齢化社会は暗いものになります。

——本当にそうですね。

児玉さん 二一世紀が希望の持てる社会になるよう、中高年の方だけでなく、若い人も交え、この身近な問題を考えることを期待したいと思います。

——ありがとうございます。

題字は高橋 清・市長
構成／野々川千恵子
文責／田中 園

編集チームから この欄は、各界の第一線で活躍の方をゲストに招き、生き方や市民が当面している課題などについてお話をしていただき、読者のみなさまの学習や論議の糧、素材になることを期待して掲載しています。はがきでご意見やゲストのご推薦をお寄せ下さい。あなたの住所、氏名、電話番号を記してお願いします。

はりきってます グループ紹介

仲間と楽しむ 学ぶ 活動する 生き生き



24の動作と呼吸は 無理せず、ゆったり

健康で幸せな人生を過ごすこと、「お稽古」に励んでいる。

まず、両足を肩幅の広さで立ち、全身の力を抜き、目を閉じ精神を集中させて、リラックした状態にする。背筋を伸ばしたまま中腰になつて下半身の重心を保つ。

体全体に酸素を送り込むイメージで呼吸をしながら、手をゆつくりと、流れるように胸の前で円を描くように動かすと「無の境地」になるという。

穏やかに両腕を交差させる中年女性。隣の会員の動きに合わせておじいちゃん。時にはバランスを崩すおばあちゃん。それぞれの会員が、無理をしないで自分のペースを守って動くのが秘訣。

「初めからいい形を作ろうと思わないで、ゆとりがあつて柔らかく」と松岡さち子・楊名時太極拳友好会師範が優しく声をかける。動作に気をとられると、呼吸が不自然になり健康への効果が薄れる。うまく動作ができない人には斎藤アキ・同準師範が個別に指導する。

ツルが羽を広げるような動作や、馬のたて髪をかき分けるような動きなど二十四の形をよごみなく行う。会員の心身が一体になり、ゆ

るやかで大きな動きがそよい出し、神聖な雰囲気さえ感じさせる。

日常生活の雑念を払い、心を無にして、ゆつくりと太極拳の二十四の動作(二十四式)をする。内面から緊張がほぐれるようだ。

同会の誕生は昨年九月。幸入ボーツセンターの「太極拳教室」の参加者が教室終了後、有志を募りスタートさせた。

谷口芳夫さん(70)は「スムーズに自然体でやるのは難しいが、無我夢中でやっています」という。細井さゆりさん(36)は「いまは呼吸にも集中でき、手のひらがポカポカします」と元氣。

丹野むつ子さん(46)は「家へ帰って上半身の動きだけでもやると、体調が良くなります」と笑顔。

鈴木邦子さん(44)は「太極拳で体が柔らかくなり生活にリズムができました」と目を輝かせる。

布施代表は「健康法は長続きすることが大切。太極拳はどなたでも無理なく続けられます」と話す。

同代表宅は、幸区下平間三三三。☎(511)6924。

文 / 小誌・山本綾子
カメラ / 小誌・熊野史子

大地の空気をゆつたりと吸い込み、体全体を宇宙に託すような柔らかな大きな動作の運動を続けるのは「太極拳白鶴会」――布施君江 剣道場で、心身をリラックスさせ、

太極拳白鶴会

代表(75)ら十三人のメンバー。毎月第一、第一、第三金曜日の午前、幸区下平間の石川記念武道館

はりきってます グループ紹介

心を自然の自然楽しむ

教文盆栽研究会

小さな鉢の中に、自分だけの雄大な「自然幻想」に浸ることができなのが盆栽。年月を掛けて、小さな木や花を形よく育てる楽しみと苦労を共にしているのが「教文盆栽研究会」。佐野光衛代表(73)ら十四人の会員たち。

第一、四水曜日の午後、各自の家庭で大切に育てた盆栽を、教育文化会館に持ち寄る。

この日は、生長期が年、一回ある杜松の手入れ。葉が密集し風通しが悪くなると、せつかくの新芽が蒸れ落ちる「トヤ」現象を防ぐため古い葉を落とす。指導の園芸士、宮路武夫さん(74)が茶色に変色した葉を一葉ずつ切り落とす。その技術を見逃さないように会員は立ち上がった目を見つめ、のぞきこんだりしながら目を凝らす。十四、五年にもなる松の木は、さつぱりとして気持ち良さそうに深呼吸をしているように見える。

次に「ひめしやらの木の剪定」。

会員の鈴木きみ子さん(70)が雑木林で見付け、数センチから育て、三〇センチにまで生育したが、どの枝を切るか選択に迷い、伸びる

ままだった。宮路さんが、突き出していた太い幹にバツサリ鋏をいれると、会員から「おーっ」と驚きと感嘆の声がもれる。切り口の手当てをした後、細い枝に針金を巻き形を整えると、見事な盆栽に「変身」した。

盆栽は、可愛がりすぎて葉の色が変わったり、形が悪くなったりする。同会は、それぞれの木や花にあつた水や日光の与え方、剪定の仕方などを具体的に勉強する。会の発足は、昭和五十一年春の成人学校終了後、有志が集まり講師だった宮路さんに指導を引き続きお願いした。

年月かけ根気よく 生育は愛情に比例



会では季節に沿って、春はもみじ、かえで、松などの芽摘み。夏は、それらの植え替えやばけ類の手入れ。秋から冬にかけて、正月用「床の間飾り」を作っている。鈴木さんは「まだ剪定は怖くて……。さし木したものが育つと愛着がわきます」と顔をほころばす。芦崎美知枝さん(68)も「木は、私の心掛けで育ちが違います。愛情が足りないと枯れるのです」。四百鉢もある小泉喜久二さん(72)は「よい木だけを残そうと思ってもどれも可愛くて。盆栽は人より長生きするので」と笑う。佐野代表は「ボケ防止もかねて根気良く続けます」と話した。

佐野代表宅は中原区上丸子天神町二四四 ☎(722) 3020。
文 / 小誌・熊野史子
カメラ / 小誌・山本綾子

仲間と楽しむ 学ぶ 活動する 生き生きと。

学習・文化情報

探していた講座がある

講座・講演

◆福祉なるほどセミナー
麻生区役所 11月9日

(水) 13時半から「どうかわる?老人医療と老人病院と地域のかかわり」と題し、つづき病院の福森俊晴さんが講演。定員30人。申し込みは☎(976)9002の保健福祉研究センター。

①果物の鉢作り講習会
②冬の庭木管理講習会◆市緑化センター ①は11月18日(金)で教材費千五百円 ②は11月25日(金)で受講無料。①②とも時間は13時半から。対象は市内在住在勤者。定員30人(抽選)。申し込みは①11月7日(月)

②11月18日(金)までに往復はがき(1人1枚)に講習会名、住所、氏名、電話番号を記し〒214多摩区宿河原6の14の1、同センター ①☎(911)2177。

「和光大学ばいであ開

市外局番のないものは044

学習・文化情報

設記念 連続市民講座と世界都市物語◆和光大学ばい

であ 11月4と18日の毎週金曜19時から「リユースブルクからリユースベックへ」中世ハンザ都市の「女王」と題し針生一郎・同大教授▽「パリとオードリー・ヘップバーンの見たParis」と題して竹原あき子・同大教授▽「江戸、そして東京と淫祠から靖国神社へ」と題し塩崎文雄・同大教授が講演。聴講料は1回500円。定員先着50人。申し込みは☎(988)1433の同大広報係。会場は小田急線鶴川駅下車、鈴木ビル5階。

「桜美林大学公開講座◆桜美林大外国語センター」

11月10日と12月8日の毎週木曜10時半、13時からの1日2講座。「楽器の女王・パイプオルガンの魅力」と題し横山正子・桜美林学園オルガニスト▽「イスラム教と歴史と現代」と題し中村廣次郎・東京大教授▽

「少子化を考える」と題し船橋恵子・桜美林大助教授らが講演。料金は1回千円。

申し込みは、はがきに氏名(フリガナ)、住所、郵便番号、電話番号を記し〒194-002町田市常盤町3758、同大外国語センター ☎0427(97)2661内線276。会場はJR横浜線淵野辺駅からバス。「かながわ県民アカデミー」子どもの本の世界V子どもへの権利って何? ◆県立川崎図書館 来年1月19日と2月16日の毎週木曜10時から全5回。後藤竜二・児童文学者や五味太郎・絵本作家他が子どもの権利について講演。受講料4120円。定員80人(抽選)。3歳以上の託児あり。申し込みは11月1日(火)と12月10日(土)に往復はがきに住所、氏名(フリガナ)、年齢、職業、電話番号を記し〒210川崎区富士見2の1の4、同図書館図書部閲覧課。問い合わせは☎(2

33)4537の同館・野田さん。

「夢づくり講座パート2」パッと花咲きシンポジウム◆幸市民館 12月7日

(水) 10時から女性が会社をおこす▽シルバー宅配弁当と題し、4人のシンポジストがライフスタイルへの提言、アドバイスをする。講師は石川由起・ひとりで生きるために単身者の生活権を検証する会代表。参加無料。定員先着150人。申し込みは11月16日(水)10時から☎(541)3910の同館。

「地域セミナー まちはミュージアムと自然編◆小田急線周辺」

麻生の自然環境を歩いて、見て、触れて、学ぶ。今ある身近な自然を「ミュージアム」として楽しく散策し、麻生のまちの魅力や課題を発見する。11月20日(日)10時、小田急線柿生駅改札口集合。早野の地形と植物を調べる▽23日(水)10時、小田急線新

百合ヶ丘駅改札口集合。大和市の引地川を歩き水辺と親水を考える▽26日(土)13時半、麻生区役所時計台前集合。中村正義の美術館とその周辺の自然めぐり▽

来年1月8日(日)9時50分、小田急線新百合ヶ丘駅改札口集合。王禅寺、琴平神社、ふるさと公園で冬芽を観察▽2月18日(土)10時、小田急多摩線黒川駅改札口集合。黒川の野鳥と自然を観察▽3月12日(日)9時50分、小田急線新百合ヶ丘駅改札口集合。王禅寺、琴平神社、ふるさと公園で春の野原の虫や草▽13日(月)と17日(金)麻生区役所ロビーで写真やマップを展示▽21日(火)麻生市民館大会議室で報告会。いずれも対象は市内在住在勤者で親子も歓迎。1日の参加も可能。参加無料、保険料200円、交通費は自己負担。持ち物は筆記具、飲み物、弁当、雨具ほか。申し込みは☎(951)130

30

学習・文化情報

参加したい催しがある

0の麻生市民館。

「赤十字救急法講習会◆

県立川崎青少年会館」11月3、10日の木曜18時半から▽11月5、12日の土曜14時から▽11月6、13日の日曜9時から。赤十字救急員資格取得のための講習会。対象は16歳以上。定員40人。参加費千五百円。持ち物は運動着、室内靴、筆記具。申し込みは☎(222)5282の同館。

「①わくわく実験教室②やさしい先端技術講座◆東芝科学館」①は11月12日(土)10時からと13時から。

「超電導って何だろっ」をテーマに永久磁石について実験と解説。対象は小学生以上で親子の参加も歓迎②は11月19日(土)10時からと14時から。「リニアモーターカー」の原理、しくみ、開発の現状、今後の動向について講義と実演。①②とも定員は各回先着250人。入場無料。申し込みは☎(549)2200の実験教室が講座担当。同館はJR川崎駅からバス。

学館」11月16日(水)は入門コース▽17日(木)は応用コースで各機能をマスター。いずれも時間は9時半からと13時半から。教材費千円。定員は各10人。申し込みは☎(549)2200の同館・ワープロ教室担当。同館はJR川崎駅からバス。

催し



「KSP国際フォーラム「21世紀の世界と日本」いま、なぜ企業家の時代か」経済社会の展望と産業フロンティアの構築」◆かなが

「川崎地区消費生活問題研究発表大会◆市総合自治会館」11月12日(土)10時から「地球も家族・ともに歩もう」足もとから暮らしをみつめて」をテーマに日本婦人会議川崎市本部や地域女性連絡協議会など10団体が発表。林家ライス・カレイ子の漫才▽増尾清・元東京都消費生活センター試験研究室長が「農薬・添加物は家が落ちてきた」

わサイエンスパーク」11月28日(月)10時から基調講演とパネルディスカッション。パネリストは田中直毅・評論家、大森康彦・ケイネット社長、リードライト社のシリル・ヤンスーニ社長ら。コーディネーターは今井賢一・スタンフォー

ド日本センター研究所長。参加費一万円。KSP国際フォーラム実行委主催。問い合わせは☎(819)2001のKSP・金子さん。

と題し講演。問い合わせは☎(833)1231の県川崎消費生活センター。

「市民天体観望会◆天体写真撮影会◆市青少年科学館」①は11月12、19日の土曜。月、土星、星団を観望②は12月4日(日)。M15(球状星団)を撮影。対象は小学5年以上。定員8人(抽選)。持ち物は一眼レフカメラボディ、フィルム、レリーズ。①②とも時間は17時半から。雨、曇りは中止。小学生は保護者同伴。申し込みは①不要②11月14

日(月)までに往復はがきに住所、氏名、電話番号、12月の天体写真撮影会参加希望と記し〒214多摩区梶原7-1-2、同館。問い合わせは☎(922)4731の同館。

「専修大学鳳祭」つかめる夢は君次第◆専修大生田校舎」11月10日(木)13時半からオープンングセレモニー「提灯行列」、16時からタレントのコンサートとゲーム大会▽11日(金)14時からサークル参加のゲーム大会▽12日(土)10時からアマチュアバンドの演奏

13時からオリジナルパチン子ゲーム▽13日(日)12時半から「学生について」と題し、落語家の立川談志が講演。16時半からタレントのコンサートとゲーム大会。問い合わせは☎(900)9937の同校舎▽小田急線向ヶ丘遊園駅からバス。

「市民天体観望会◆川崎授産学園」11月12日(土)18時半から月面、土星、冬の星座を観望。雨、曇りは室内で天文集会。参加無料。小学生以下は保護者同伴。

【川崎市国際交流センター開設記念イベント～ともに生きる世界のかわさき】

11月12、13日(土・日) 15時「植林活動のビデオアジアにかける夢」上映。写真展示も▽13日(日)13時「日本舞踊 三番叟、連獅子、さくら」▽15日(火)23日(水)「日韓墨絵展」▽20日(日)13時半「朝鮮小・中学生によるアンサンブル」韓国舞踊▽24日(木)27日(日)「ポルチモアなど姉妹都市のパネル展示」▽26日(土)13時「エスペラント講演と速習講座」▽26日(土)11時「日本舞踊 雪月花」▽27日(日)17時「勇壮な和太鼓と華麗な日舞の競演」▽12月3日(土)11日(日)「写真自由作品展」★以上は参加自由。問い合わせは☎(435)7000の市国際交流協会。同センターは東急東横線元住吉駅から徒歩10分。イベントのタイトルを簡素化しています。(編集チーム)

学習・文化情報

魅力的なステージがある

問い合わせは ☎ (954) 5011の同園。

「中身館フェスティバル

◆中部身体障害者福祉会館 11月20日(日) 10時からバザ

ア▽自主製品販売▽模擬店▽手話コーラス▽ミニ手話

講習会など。雨天決行。問

い合わせは ☎ (733) 9675の同館 J R南武線

武蔵小杉駅下車。

「たかつ音楽祭」10周年

記念◆県立高津青少年会館 11月6日(日) 13時開演。

コーラス、吹奏楽など。入

場自由。申し込みは ☎ (844) 2101の同館。

「さつきの丘の学園祭◆

柿生学園」11月12日(土) 10時半から展示、即売、バ

ザー、模擬店。問い合わせ

は ☎ (987) 1511の同園 J 小田急多摩線五月台

駅下車。

「ひかりの村」建設のた

めの友愛セーラー◆ひかりの家 11月26日(土) 27日

を県内に建設するためのバ
ザー。会場は J R南武線平
間駅から徒歩3分。問い合
わせは ☎ (455) 0538の同所。

「まなざしの力/ケン・
ローチ回顧展◆市民ミュー
ジウム映像ホール」11月12
〜27日の土曜、日曜、祝日
の13時半と16時。作品は、
夜空に星のあるようにマケ
スマ家庭生活▽ブラック・
ジャックなど俳優ケン・ロ
ーチの秀作7本。監督はケ
ネス・ローチ。日本語字幕。
料金は大人500円、子ども
300円。問い合わせは ☎
(754) 4500の西村
さんか向野さん。

「子どものびのび広場◆
県立川崎青少年会館」11月
12日(土)▽10時から工作
広場。簡単な工作をする▽
12時から卓球広場。ラケット
と室内靴を持参▽13時半
から字をきれいに書く教室。
B3・B4の鉛筆を持参▽
14時からギター体験入門。
筆記具を持参。対象は「字
をきれいに…」が小学生、
他は小学〜高校生。定員は
10〜20人。いずれも参加無

ステージ

料。申し込みは ☎ (222) 5282の同館。

「ヘンデル「メサイア」

◆県立音楽堂ほか」12月13

日(火)、サントリーホール

(地下鉄千代田線赤坂駅下

車)。入場料は全席指定・2

千円▽15日(木)、県立音楽

堂(J R桜木町駅下車)。入

場料は全席自由・千500円。

いずれも18時半開演。指揮

は星出豊・昭和音大教授。

演奏は同大管弦楽部、同大



昭和音楽芸術学院合唱団。

独唱はソプラノ・五十嵐郁

子、アルト・大藤裕子ほか

同大教授ら。前売りは11月

1日(火)から ☎ 03(5

990) 9990のチケット

ト・セゾンが ☎ 03(52

37) 9990のチケット

びあ。問い合わせは ☎ (9

53) 12330の昭和音楽

芸術学院。

「銭蔵浩さんの笙を聴く

会◆鶴川市民センター」11

月13日(日) 14時から中国

で3千年の歴史を持つ管楽

器・笙の演奏会。会費無料。

つるかわ中国文化研究サー

クル主催。申し込みは ☎ 0

「互助会30周年記念」ク

リスマス親子劇場◆会館と

どろき」12月4日(日) 10

時半と13時半、ひとみ座が

「ひよこりひよこたん島」

を上演。参加費は4歳以上

800円。申し込みは11月24

日(木)〜30日(水) ☎

(733) 3333の同所。

「麻生フィルハーモニー

管弦楽団定期演奏会◆麻生

文化センター」11月13日

(日) 14時半開演。曲目は

メンデルスゾーン「交響曲

第3番・スコットランド」

ヴァーラー「さすらう若人

の歌」マグリグ「叙情組

曲」。指揮・中村ユリ、独唱

スポーツ

「太極拳初心者講習会◆

市国際交流センター」12月

6日〜来年2月21日の毎週

火曜10時から簡化24式太極

拳を基礎から学ぶ。会費4

千円、保険料千300円。定

員40人。無極天生健身会主

賀さん。

(955) 1953の横須

賀さん。

学習・文化情報

みたい絵がある

催。申し込みは☎(8552) 1270の伊藤さん。会場は東急東横線元住吉駅下車。

「ヨガ入門講習◆中原市民館」11月1〜15日の毎週火曜18時半から。講師は酒井盛雄さん。参加無料。定員15人(抽選)。申し込みは☎(777) 0655の酒井さん。

「レディス・シエイブアップ◆県立川崎青少年会館」11月2日(水) 18時半からウエイトトレーニングで健康維持と増進。対象は16歳以上の女性。定員20人。参加無料、保険料千3百円。

ギャラリー

「川崎市市民ミュージアム」11月3日(木)〜来年1月16日(月)。川崎市市制70周年記念プロジェクト「カワサキ・モニユメント」製鉄産業を中心に発展してきた川崎が、高度な情報技術革新と経済国際化の中で変容する姿を都市風景をとおして展望。第一線で活躍する写真家11人の記録写真

申し込みは☎(2222) 5282の同館。

「①スポーツコーナー利用講習会②卓球道場◆県立川崎青少年会館」①は11月5日(土)、ウエイトトレーニングの基本と器具の扱い方。定員20人。②は11月11日〜12月9日の毎週金曜。川井一男・元世界選手権日本代表が指導。定員30人。ラケット持参。①②とも時間は18時半から。対象は16歳以上。参加無料、保険料千3百円。申し込みは☎(2222) 5282の同館。

を展示。毎月曜休館。入場料一般3百円、小中高大生百円。同所は☎(754) 4500。JR南武線武蔵小杉駅からバス。

「中村正義の美術館」11月12日(土)〜12月11日(日)。「山下菊二と正義」展。12月12日〜7年2月28日まで休館。入館料一般5百円、学生3百円、小中2百円。月・火曜休館(祝祭日の場合は開館)同所は☎(953) 4936。小田

急線読売ランド前駅か京王線京王よみうりランド駅下車バス。

「会館とどろき」11月1日(火)〜20日(日) 退職教職員作品展▽1日(火)〜6日(日) 書道、園芸▽8日(火)〜13日(日) 短歌・俳句・生花▽15日(火)〜20日(日) 絵画・彫塑。

11月26日(土)〜28日(月) 元木律子メッシュフラワー展。同所は☎(733) 3333。JR南武線武蔵小杉駅下車バス。

「ギャラリー幸」11月2日(水)まで「帆6彩展」▽11月5日(土)〜10日(木)「石黒見一木彫仏像展」▽11月18日(金)〜30日(水)「第五回 山の展」。同所は☎(555) 8181。JR川崎駅西口下車。

「ギャラリー華沙里」11月3日(木)〜15日(火)「悠展」。田口正子、生方純一、永井敏泰、山岸直子の4人による小品展。▽11月17日(木)〜29日(火)「久保俊寛個展」道化の軌跡74。94年までの小品展。同所は☎(954) 2333。小田急線新百合ヶ丘駅下車。

「画廊ランプ屋」11月9日(水)〜14日(月)「田村あや 野の花を描く展」ステージ・アップの表紙で好評をへくした田村さんの待望の初個展▽11月19日(土)〜27日(日)「亀井朝雄作陶展」。信州上田で、のほり窯にて作品づくりをしている亀井さんの味わい深い作陶展。同所は☎(945) 4416。JR南武



石黒見一 「吉祥天像」

線・京王線稲田堤駅下車。 「三二画廊喫茶 琴」11月26日(土)まで「佐藤貞雄・きり絵展」。同所は☎(544) 0507。JR南武線鹿島田駅下車。なお、同喫茶は店内壁面を芸術家に無料で開放している。

会員募集

●長沢女声コーラス(麻生区東百合ヶ丘3の1の14の109、滑川香代表) 結成して5年。来秋の初演奏会に向け、毎週金曜10〜12時、東百合ヶ丘子ども文化センターで田島諒子先生の指揮で練習しています。会費1学期3千円、積立金月額2千円。連絡は☎(955) 4575の代表宅。

●川崎市民劇場(川崎区砂子1の10の1、斎藤忠夫代表) 2百回の観劇会を迎えた演劇鑑賞会で年7回の鑑賞会を幸・宮前の両文化センターとエポック中原で入会をお待ちしています。入会金2千3百円、月会費2千円。連絡は☎(244) 7481の事務所。

小誌の歴史—四半世紀—

小誌は各区役所・支所・連絡所、各市民館・分館、各保健所、各社会福祉協議会の次の所で配布しています。

- 〔川崎区〕さいか屋川崎店▽ヌマヤ川崎店▽川崎信用金庫本店・川崎地下街出張所・小田支店・京町出張所・大島支店・大師支店・渡田支店・藤崎出張所▽横浜銀行川崎支店・大島支店・大師支店▽住友銀行川崎支店▽神奈川県労働金庫川崎南支店・川崎支店▽JR川崎駅▽市立川崎病院▽太田総合病院▽東京電力川崎支社▽有隣堂川崎B E店▽有隣堂アゼリア店▽当事業団情報コーナー
- 〔教育文化会館一階〕▽県立川崎図書館▽市立体育館▽青少年センター▽市役所市民相談室▽労働会館▽労働資料室▽ヨネッティー堤根▽サンライフ川崎▽浮島町公園▽川崎マリエン▽川崎行政サービスコーナー▽川崎愛泉ホーム▽かわさき情報プラザ▽パン工房「パバゲノ」▽ライプハウス「JAZZびあにしも」
- 〔幸区〕川崎信用金庫鹿島田支店・古市場出張所・御幸支店・遠藤町支店・加瀬支店・小倉出張所▽横浜銀行御幸支店・鹿島田支店▽石川記念武道館▽幸スポーツセンター▽産業振興会館▽県立勤労女性会館
- 〔中原区〕川崎信用金庫新城支店・住吉支店・武蔵小杉支店・新丸子出張所・平間支店・宮内支店・武蔵中原支店・向河原支店・荻宿出張所▽横浜銀行武蔵小杉支店・新城支店・元住吉支店▽神奈川県労働金庫中原支店▽市立井田病院▽市民ミュー

三三三三三

今日的な意義を持つ手づくり教育の原点

前川清治著 「鎌倉アカデミア 三枝博音と若きかもめたち」 (サイマル出版会、2100円) 敗戦直後、3年半という短い期間



て散った。寺子屋大学。鎌倉アカデミアが、40年を経たいま、大学教育の改革や生涯学習に携わる識者な

- ジラム▽エボックなかはら▽中小企業婦人会館▽総合自治会館▽消費生活センター▽会館とどろき▽フードハウス大野屋小杉店・住吉店・中原店▽(財)国際交流協会▽小杉行政サービスコーナー▽公文書館
- 〔高津区〕川崎信用金庫子母口支店・高津支店・二子新地出張所・久地支店・野川支店・梶ヶ谷支店▽横浜銀行溝口支店▽さくら銀行溝口支店▽東京電力高津営業所▽市民プラザ▽イトヨーカドー溝口店▽溝ノ口郵便局▽大山街道ふるさと館
- 〔宮前区〕川崎信用金庫向ヶ丘支店・有馬支店▽横浜銀行鷺沼支店・川崎北部市場支店▽住友銀行宮崎台支店▽聖マリアンナ医科大学病院▽青少年の家
- 〔多摩区〕川崎信用金庫福田堤支店・宿河原支店・中野島支店・長沢支店・登戸支店・読売ランド駅前支

どから注目されている。

本書は鎌倉アカデミアに関係した100人を超える人々を取材、飛散していた資料を収集して鎌倉アカデミアの全体像に迫り、今日的意義を示唆する力作。

「広辞苑」は、鎌倉アカデミアについて「1946年、日本の文化と民主主義再興を担う人材の養成のため、教授と学生の相互錬磨による自

- 店▽横浜銀行登戸支店・福田堤支店・生田支店・読売ランド駅前支店▽JR登戸駅▽東京電力生田営業所▽画廊ランブ屋▽登戸ドレスメーカー学院▽日本民家園▽青少年科学館▽青少年創作センター▽フルーツパーク▽緑化センター▽伝統工芸館
- 〔麻生区〕川崎信用金庫柿生支店・百合丘支店・新百合丘支店▽横浜銀行百合ヶ丘支店・新百合ヶ丘支店・柿生支店▽住友銀行新百合ヶ丘支店▽さくら銀行柿生支店▽神奈川県労働金庫新百合丘支店▽つみ歯科新百合ヶ丘▽ホワイト急便金庫店▽有隣堂新百合ヶ丘店▽麻生スポーツセンター▽福祉バルあさお▽川崎新都心情報センター▽ヨネッティー王禅寺▽黒川青少年野外活動センター▽ゆりストア百合丘本店・柿生店

由大学として鎌倉に創設された学園。三枝博音、林達夫らが運営。50年財政難により廃校」と第4版にして初めて記述した。

では、実際に「教授と学生の相互錬磨」がなされたかは、学生に廣澤榮(シナリオ作家)前田武彦(放送作家)いずみたく(作曲家)沼田陽一(作家)鈴木清順(映画監督)野崎茂(東京女子大教授)の各氏らが

いて、教授陣には三枝博音(技術史家) 高見順(作家) 村山知義(劇作家) 服部之総(日本史学者) 吉田健一(文芸批評家) 林達夫(歴史家) 長田秀雄(詩人)の各氏らがいた事実を考え合わせれば、おのずから答えが出る。

学生の一人だった飯田賢一・東京工大名誉教授は同書で「鎌倉アカデミアには教える者と教えられる者との間に人間的な信頼があり、精神的な結びつきがあった」と述懐しているが、いまの学校教育やカルチャーセンターに欠けているのはこの点で、「手づくり教育の原点」としての鎌倉アカデミアが評価されはじめたのは、時代の要請であることを同書は教えている。

NTVの特番にゆりがお か児童合唱団が声の出演

『天使の歌声』と高い評価を受けている「ゆりがおか児童合唱団」が、11月3日午前10時から11時半まで、日本テレビの特別番組「ヴァチカン・システイーナ礼拝堂壁画修復記録」ミケランジェロ復活」に声の出演をする。

番組は、ミケランジェロの壁画を修復した13年間の全記録。

荘厳な礼拝堂と、天地創造に始まる壮大な壁画を表現した、横山青児

さんの美しい曲を、透明な歌声のゆりがおか児童合唱団が挿入歌を合唱し番組を盛り上げる。

関係者の話によると、特番「ミケランジェロ復活」の撮影が済んで、ビデオの編集に入ったが、この番組にふさわしい合唱団が見当たらず、スタッフが頭を悩ませていた。そこへ同児童合唱団の名前が挙がり、テストをして一発で決まったという。

読者の声

講習会の掲載に感謝

高津区坂戸 無極天生健身会 櫻井悠樹さん

「Stage Up」9月号の「学習・文化情報」欄に当会の初心者講習会をご掲載いただき、ありがとうございます。12月6日から国際交流センターでも初心者講習会

を開く予定です。「Stage Up」は、号数を重ねる度に内容が充実しています。今後ともご支援をお願いします。

マップが溝の口駅に

多摩区壺 高津区あそび場調査団 岩田芳美さん

スタッフの方が取材にいらした日は本当に暑い日でした(小誌9月号に掲載)。私たちは、街で生きいきと遊ぶ子供の姿をもっと見たいと思っています。あの日に一緒に歩いた大正大学生の感想は「目から鱗が……」と云うくらい新鮮に映ったそうです。ところで「高津区をあるこうみどりのマップ」が東急溝の口駅南口に設置され、素人が描いた絵の雰囲気があり一同喜んでいきます。今後、お二人(熊野、山本)の記事を楽しみにします。(活躍下さい)

発行 財団法人 川崎市生涯学習振興事業団

〒210 川崎市麻生区万福寺一の二の二 新百合21ビル
電話(044)951-5000 FAX(044)951-2350

編集人 田中 窓

同事業団生涯学習情報コーナー

〒210 同市川崎区富士見二の一の三 教育文化会館一階
電話(044)1331-6150

編集後記

先日、大阪市教育振興公社の小林さんが小誌編集チームにおいてになった▼同公社は生涯学習情報誌「いちよと並木」を毎月発行している▼同誌は、生涯学習情報誌の卓分付的存在で通巻160号にもなる▼B5版16ページ建てで、このうち11ページが小誌という「学習・文化情報」▼その「いちよと並木」が来年度から紙面改革をして、中身を充実させ新しい読者層を開拓しようと、小誌編集チームに取材?に訪れた▼人口は川崎市が120万人、大阪市が220万人なので、学習文化情報の量もそれに比例する▼このため、これまで「いちよと並木」は「目玉」記事を掲載する余裕がなかったわけだ▼新年度は増ページをして「よりいつそう読まれる情報誌」をめざす▼いままから、同誌の紙面の充実が楽しみだが、新年度予算は今年度の?倍以上を要求し実現の方向とかな▼「Stage Up」を参考に頑張ります。そちらの増ページや新企画のご計画は……に当方は冷や汗をかき沈黙▼紙面充実の力がなく「沈黙は金なり」になったのか、(金(予算増)が望めず沈黙)したのかは「間かぬが花」。

かわさき・ニューイヤークンサート

小川典子とオーディション合格者による演奏会

好評前売中



小川典子さん

'95年1月8日(日)

開場 PM1:30 開演 PM2:00

川崎市教育文化会館大ホール

全席自由 2,000円

出演 第一部

千田栄子(ピアノ)・丸山朋文(チェロ)

多田新一(サクソフォン)・船石桐子(マリンバ)

谷口 伸(バリトン) 以上オーディション合格者

第二部

小川典子(国際的ピアニスト)

曲目 ムソルグスキー「展覧会の絵」ほか

発売所 当事業団・各市民館・川崎音協・

西友鶴見店(チケットセゾン)

主催 (財)川崎市生涯学習振興事業団/川崎市教育委員会

問い合わせ ☎(952)5000の当事業団 ☎(233)6250の当事業団分室



元気倶楽部

◆お湯も使えて便利です
株式会社 タイキ ジャパン

価格 230,000円
(消費税、工事費別)

水を選ぶ人の 整水器はこれ!

●このアルカリイオン整水器は優れた性能で信頼を集めています。

- ☆健康にいい アルカリイオン水
- ☆美容にいい アストリンゼン水

- ◇自動洗浄機能
- ◇電解レベルスイッチ
- ◇カートリッジ交換 ウォーニング機能

ライフステージを豊かにする整水器をお手元にどうぞ



minesoft ミネソフト

AKAI 赤井電気株式会社

価格 198,000円
(消費税、工事費別)

いまなら2週間
無料貸し出し中

お気軽に無料カタログをご請求ください
☎ 044-954-4154 株 ヒューマンテックコーポレーション
商品のご注文も電話で 川崎市麻生区万福寺1-8-7-306